

- 議案第33号 大久保中学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について
- 議案第34号 八雲東小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について
- 議案第35号 佐太小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について
- 議案第36号 庭窪中学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について
- 議案第37号 錦小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について
- 議案第38号 八雲中学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について
- 議案第39号 第一中学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について
- 議案第40号 下島小学校校舎棟耐震補強工事請負契約の締結について

□□□審議経過□□□

＝建設文教委員会委員長報告＝

それでは、議案第33号から議案第40号まで一括して御報告申し上げます。

本8議案は、国の東日本大震災復興特別会計予算の交付金を活用し、小・中学校、計8校の耐震補強及び老朽化改修工事の実施、併せて、一部の学校を除き、太陽光発電設備を設置する工事請負契約であります。

本委員会といたしましては、慎重に審査を行いました結果、環境教育への活用、非常時の電力確保などを図るため、太陽光発電設備を設置することであるが、当該発電設備の設置を決定した段階において、庭窪中学校、八雲中学校は、既に補強計画及び国への交付金申請が完了していたため、当該発電設備が未設置となっている。よって、今後、様々な設置箇所、手法を研究し、両校についても、太陽光発電設備が設置されるよう検討されたいこと。なお、このような一部学校のみ当該発電設備が設置されていない状況が生じてしまっていることは、教育委員会として、しっかりとした方向性をもっていなかったと言わざるを得ない。今後は、学校施設の整備をはじめとする各事業について、計画的に進めるよう、格段の意を配されたいこと。また、非常時の電力確保という目的を掲げながらも、避難所としての太陽光発電設備の活用については、精査されていないやに思われることから、今後、関係各課と協議し、非常時の当該発電設備の利用方法について検討を加えられたいこと。

最後に、本8議案の入札については、落札業者の適正履行の確保とともに、確実な落札を担保するため、3グループに分割し、グループ内で同一業者の複数落札を排除する方式を採用した条件付き一般競争入札を行ったわけであるが、全てが1者入札となり、さらに、前年度の同種の契約議案と比較し、予定価格に対し高い落札率となっており、十分な競争性が働いていたかという点で課題が残る結果となっている。よって、今回の事案について検証するとともに、今一度、競争性の確保を念頭におき、契約事務にあたられたいとの希望意見を付し満場一致をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。

以上、委員長報告といたします。